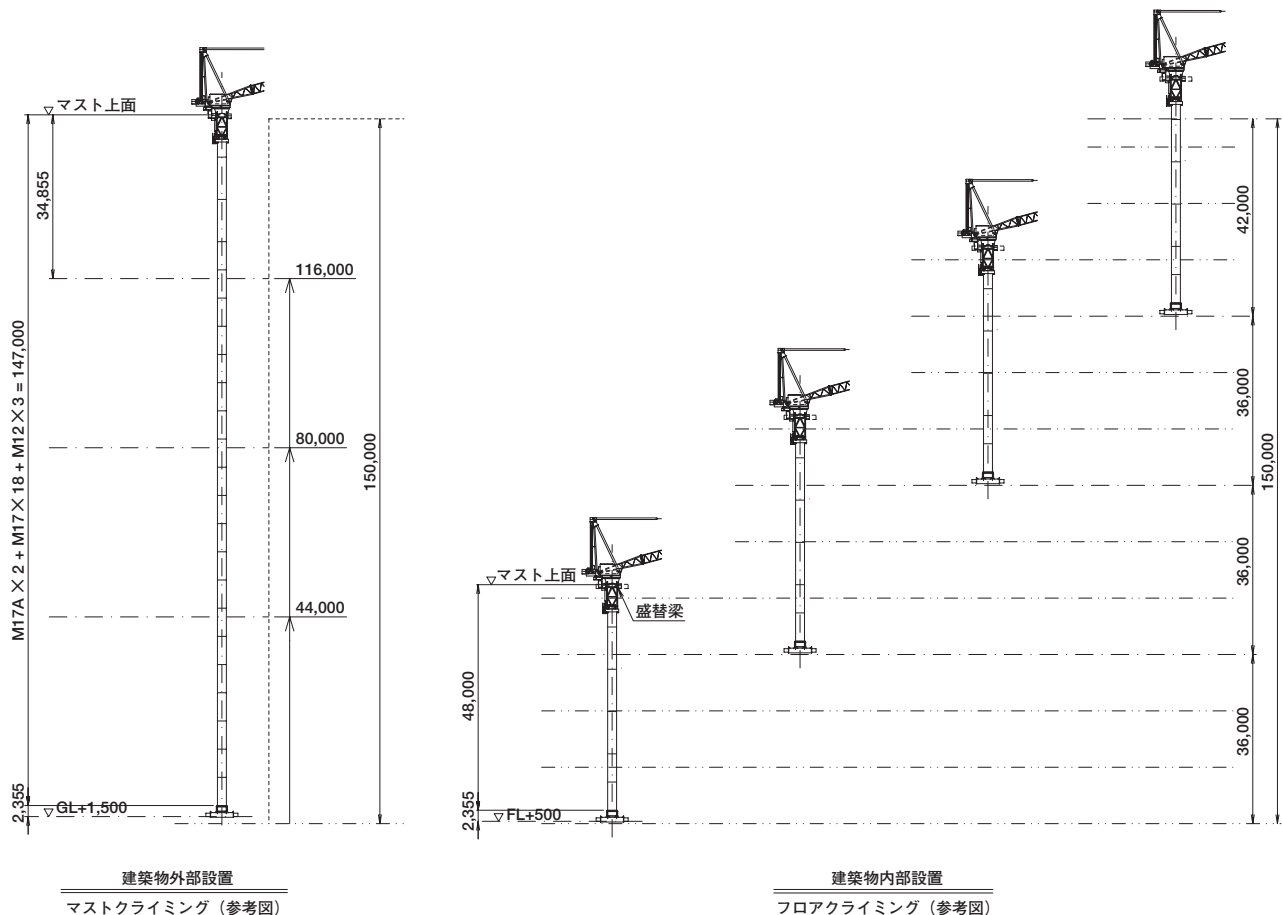


## ■JCL500NKの特長

1. 自立高さが高い
  - ・ M17マスト(6m)2本+M12マスト(9m)4本で「48.0m」自立可能
  - ・ 150mクラスのビルで、条件・状況によりフロアクライミングが「3回」で可能である。(3節フロアクライミングが可能)
  - ・ 150mクラスのビルで、条件・状況によっては、壁ツナギ3段支持が可能である。
2. 伸縮架台付で、スパン5.4m~6.4mまで対応できる。(任意位置で取付可能)  
伸縮動力の電源をバッテリーとしているため、配線は不要。
3. 組立、解体性がよい
  - ・ 組立ボルトは3種類に統一 (M42・M30・M16)
  - ・ 組立ピースが少ない
  - ・ 最大分割重量：8.9t
  - ・ M17マスト：8.6t, M12マスト：9.9t
4. 長さ6mと9mのマストを組合せることにより、6m~48mまで3mピッチで、最適なマスト高さを選定でき、基礎にかかる作用力の低減が図れる。
5. 旋回フレームのサイズが小さいため、設置場所選択に有利  
旋回フレーム後部半径「6.4m」、前部半径「3.8m」
6. 巻上速度が速い[121m/min (定格荷重2t迄)]



※ 階高等建物条件によりクライミング回数が変更になります。